

No. 1

開催日時	令和 8 年 1 月 14 日 水 曜日 10 時 30 分～ 11 時 10 分												
出席者	御入居者 0 名			御家族 1 名			ホーム職員 1 名						
	市区町職員 0 名			地域包括職員 1 名			地域住民 1 名			4 名			
開催場所	グループホームアダージョ 2F 居間												
御入居者の状況	1ユニット						2ユニット						合計
	男性入居者数 1 名						男性入居者数 2 名						男性 3 名
	女性入居者数 8 名						女性入居者数 7 名						女性 15 名
	ホーム全体の平均年齢						88.4 歳						
	介護区分の分布	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度					
	0 名	2 名	3 名	6 名	4 名	3 名	3.17						
入退居の状況	新規入居者様、退去者様共にありません。												
職員の状況	常勤 8 名			非常勤 2 名			特定技能 4 名			アシスタント職員 2 名			
	【入職】	なし											
	【退職】	1/5 非常勤職員1名											
ホームの活動報告	・イベント 12/13 クリスマス会(職員手作りの握り寿司とケーキなど、特別メニューの提供) 年末年始は年越しそば、お節料理など特別メニューの提供												
研修の報告	・事故対策研修:配薬ミスしないための配薬時の基本動作 ・言語聴覚士(ST)研修:嚥下機能低下防止のための支援方法と失語症の方へのコミュニケーション ・BCPまん延防止研修と訓練:インフルエンザの基礎知識、嘔吐物の処理訓練 ・BCP感染症対策研修;コロナ感染拡大の検証、感染発覚時の対応・ ・1/23研修予定(身体拘束適正化委員・災害研修・生産施工上委員)												
委員会活動の報告	・BCP感染症対策委員会: インフルエンザ基礎知識と予防対策・コロナ感染拡大の検証 ・BCP防災対策委員会: 災害対策について ・身体拘束適正化・虐待防止委員会: 下半期の目標、研修内容アンガーマネジメントについて ・生産性向上委員会: 5S活動を委員以外の参加するために												
事故ヒヤリハットの報告 (内容・対策)	【事故】 6 件 皮膚剥離1件:ベッドでの介助中に横になりすぎて、おでこを擦ってしまった。介助中にクッションを壁側に置いて、突然の体勢の変化にも怪我しないように対策しました。 内出血4件 :①②血液サラサラの薬を内服中で、身体のかゆみが強く身体を掻いてしまう方です。軟膏など保湿していました。静岡ホームクリニックに相談し、薬の調整をして頂きました。 ③仕事を日課にされている方が、工作中に両手の指が「内出血になった」と仰っています。 ④テープ式パンツのテープがきつく、左腰付近に内出血がありました。テープ式パンツのサイズが合わなくなっているため、サイズ変更を行っています。テープ止めもゆるく止めています。 転倒2件 :①ご自分で歩かれる方で、ベッドからの立ち上がり後に転倒しています。靴が古くなり踵がつぶれていたため、ご家族様にも相談して。靴の購入を検討されています。 ②もともと歩行不安定な方で、居間からの立ち上がりで転倒されました。夕方から落ち着かなくなる傾向があるため、家事手伝いなどを協力して落ち着いてもらうなど対策しています。												
	【ヒヤリハット】 5 件 転落しそうになった3件: ①ベッド上で介助中に、不安定な他の入居者様が歩き出したため、ベッドの上にあげたままその場を離れてしまった。②自室でベッドのL字サイドレールを掴んで立っていただいた状態で、職員が自室内のものを取るためその場を離れてしまった。 職員には、危険性を伝え指導しました。ほかの職員を呼ぶなどの対応をするように指導しました。 ③午後の臥床時間に朝と間違えて起きようと両足をベッドから降ろしており、臀部まで端に寄っていた状態をセンサーで発見した。臥床中にも居室のドアを少し開けさせて頂き、通るたびに確認している												

	薬のミス1件：夜勤者が薬のセット中コールにて呼び出しあり、そのまま忘れていた。翌日の早番が発見した。ダブルチェックをしているはずが、忘れていた。 その他1件：居間で義歯が外れてしまい、口の奥側にあるのを発見した。ブリッジが外れていたがゆがんでいた為、デンタルクリニックに調整してもらい、口腔ケアするときに確認しています。
出席者様からの御意見・意見交換	自治会長様よりご報告 ご自身の体調などにより自治会長が今後変わる事可能性があります。また連絡いただけると仰っております 地域包括センター職員様より： 認知症サポーター養成講座があります。認知症の正しい知識と接し方を学び、地域で認知症の人や家族を支援する「応援者」(認知症サポーター)を増やすために実施するようならお声がけください。 ご家族様より： 「普段からよく見てもらっていて、イベントで美味しいものも頂き、ありがたいです。」と
次回予定	令和 8 年 3 月 11 日 水 曜日 10 時 30 分 より開催予定

【議事録作成者】アダージョ管理者 八木宏樹

R8.1.14